

週刊 **新社会**

1月1日



2020年号外  
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 42円  
発行所：新社会党 <http://www.sinsyakai.or.jp/>  
E-mail /honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10 三辰工業ビル 3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

謹賀新年



2020年

脱安倍流政治・市民生活優先政治で  
希望の政治をともに作りましょう

## 野田市が会計年度任用職員だが 知的・精神的障がい者雇用開始

野田市はこれまで身体障がい者を正規採用していたが、それに加えて今後は知的・精神障がい者を会計年度任用職員として採用する方針を議会で表明した。

具体的には(仮称)障がい者雇用室を設け、障がい者雇用室内や印刷室等での簡単な業務から始め、随時業務の拡大を図りながら、各職場での業務への移行を図り、市

役所全体を継続的な職場としていく考え。

この1月から障がい者の職場実習を開始し、職場適性を見極めた上で臨時職員として雇用し、4月には会計年度任用職員に移行させる。

なお、野田市には知的及び精神障がい者の特性や対応方法のノウハウがないため、社会福祉法人は一とふるの「就労サポート・野田」の協力を得ながら進めていく。

## 千葉県庁のリース後の HDD 処理契約違反

神奈川県庁でリース後のサーバのハードディスクが流出した事件を受け、千葉県庁はどうなっているのか県議会で問われた。質問したのは市民ネットの伊藤とし子議員。業者は神奈川県と同じ富士通

なのか県議会で問われた。質問したのは市民ネットの伊藤とし子議員。業者は神奈川県と同じ富士通

リースとブロードリンクで、作業報告書では適正に処理されているとのこと。

しかし、委員会後の担当課とのヒアリングで、データ消去まで富士通リースが行い再委託はしない契約であることがわかり、職員は契約違反を認めた。

## 家屋の課税ミス 28 件発生し市が謝罪

今年度と昨年度の家屋の固定資産税と都市計画税の課税誤りが発生し、議会最終日に企画財政部長が謝罪した。

内容は課税担当者が電算処理を誤り、チェックを怠ったためで、新築家屋 23 件、家屋滅失処理漏れ 5 件で、総額は 2,610,700 円。そのうち増額が 21 件で、1,918,100 円、減額が 7 件で 692,600 円という。再発防止のために管理職を含

めた複数職員によるチェックを行い、再発防止に努めるというが、この手のミスが続いている。

## 雨漏りすれば修理が当然と思うが・・・

野田市は小中学校の雨漏り対策で、緊急性の高い小学校 8 校の教室棟や体育館、中学校 1 校の体育館を、国の補正予算にあわせて実施する方針を表明した。

ところが「緊急性が高い」というのは普通の雨でも雨漏りがするところで、強い雨の場合はあとまわし！今回対象外の学校でも雨漏りがすごいとの声も聞かれるのに。

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年もよろしく願います。

さて今年市長選挙とそれに伴う市議補欠選挙

(現在定数 1) が 6 月にあります。すでに現職の鈴木有市長は 2 期目に向けて立候補の意思を明らかにしました。この間の 3

## 市民が考え立ち上がる 2020 年に

回の市長選挙は保守同士の闘いに終わっています。課題は明確な対抗軸を打ち出せる候補者の擁立です。新社会党も積極的にかかわっ

てまいります。国政は安倍首相による政治の私物化と腐敗が極まり、12月27日には手続き的にも問題のある自衛

隊の中東派兵の閣議決定が行われました。アベノミクスのメッキがはがれ、雇用劣化や格差と貧困は改まりそうにありません。

安倍政治を終わらせるか、日本社会が壊れるかという状況は強まっています。

市民と労組、野党の共同をより強くするためにがんばりましょう。新社会党野田総支部